

令和7年度 横浜市鶴ヶ峰地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

一総括表一

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

- ・小学校での認知症センター養成講座により、子ども世代の認知症に対する理解は深まっているが、親世代、高齢者世代、地域の福祉関係者であっても、認知症センター養成講座未受講者がいるなど、認知症について正しく理解できていない大人も多い。認知症を含めた精神疾患当事者とその家族が、地域で孤立しないようチームオレンジの取り組みを進めていく。
- ・立地や地形的な問題からケアプラザに来ることが難しい高齢者もいる。現状の事業の参加者はケアプラザ周辺の地域住民となっている。ケアプラザから離れたエリアでも、身近なところで集まることができる地域の拠点が必要。拠点の有無の把握とエリアに合わせた開発を行っていく。
- ・広範囲エリアを受け持つケアマネジャーに対して、鶴ヶ峰エリアの特徴や課題を知ってもらう。研修会開催も内容に偏りがないように、受講しやすいようにしていく。
- ・コロナ収束以降、多くの地域活動が再開され活性化している。
→地域主体の活動が維持出来る様に担い手メンバーと参加メンバーとの密な連携体制を確立して支援活動を行う
- ・地域福祉保健計画「きらっとあさひプラン」を知らない人が多く、周知に取り組む必要がある。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
■	□	チームオレンジの取り組みを通じて、地域住民と医療・介護サービスの連携を図る。 チームオレンジの取り組み: 認知症センター養成講座(地域住民・活動団体、支援機関、近隣小学校)、住民座談会(地域ケア会議)、ケアプラザオレンジコレーションキャンペーン、カフェdeらん(認知症当事者・介護者カフェ)、認知症をテーマにしたミュージカルの上演
■	□	地域へ積極的に出向き、関係構築と拠点となる場所(介護予防教室等)を作る。ケアプラザに通うことができる方に関しては、コグニサイズ(運動)やつるがみね健康教室(運動・講座)等に参加していただく(毎月開催)。元気ダンスに関しては、参加されている方の中で60代の方も多く、担い手として地域事業へ移行できないか相談していく。すでに地域の中にある介護予防グループへは継続して健康講座等を行っていく。生活支援コーディネーターと協同して新たな拠点の開発を行う。
□	■	ケアマネジャー向けの勉強会を開催していく。また、新任ケアマネジャーへ向けて地域事情などを把握してもらえるよう、また個別指をしていく。困難事例を抱えるケアマネジャーへの助言や関係機関への繋ぎを包括3職種と連携しながら、おこなっていく。生活支援コーディネーターとインフォーマルサービスを周知していく。
□	■	・各自治会町内会、地域活動団体に対して、改めて丁寧な地域アセスメントを実行、地域主体の活動が更に活性化する様、必要に応じて協議会開催に繋がる支援を行っていく。
□	■	・地域福祉保健計画の普及啓発のため、小学校における福祉教育において地域福祉保健計画に関する内容も併せて説明する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和7年度 横浜市鶴ヶ峰地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組 計画	介護保険サービスの利用に関する相談を受けた際には、幅広い選択肢の中から、相談者のニーズに合った居宅介護支援事業所やサービス事業所を選定できるように、旭区ケアマネジャーの空き情報やハートページ等により情報を提供します。また年に1回アンケートを実施し、各サービスの利用者や自主事業の参加者、地域包括支援センターの相談者等からいただいた評価をもとに対応の振り返りを行い、より良い事業運営に反映させていきます。	個人情報保護・情報セキュリティ研修や事故防止研修、ヒヤリハットの検討、周知等、事故防止に向けた研修等を実施します。個人情報がある書類の持ち出しや郵送・FAX時等のダブルチェックなど個人情報の取り扱いについては、法人共通ルールを遵守し、事故防止に努めます。万一、事故や苦情が発生した際は、事実確認後、当事者、関係機関への報告を速やかに行います。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	・専門職として誠意を持って業務遂行すると共に、公正中立な立場から支援します。 ・常にお客様の立場に立ち、ご本人の意思及び人格を尊重しすると共に、適切な介護予防計画の立案に努めます。	・お客様のニーズに対し、迅速な対応を可能にするための体制づくりをします。 ・お客様、ご家族様に寄り添い、自立支援を目的に適切な支援を通じ、信頼関係を構築します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
職員体制	【その他料金】 交通費 ・事業所の通常の事業の実施地域を超えたところから交通機関を利用した実費を徴収します。	【その他料金】 交通費 ・事業所の通常の事業の実施地域を超えたところから交通機関を利用した実費を徴収します。
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	・お客様と介護者様、それぞれの思いを大切にし、気持ちに寄り添うあたたかい支援を提供します。	・お客様がご自分らしく過ごせる環境と、介護者様が安心して介護を委ねられる場所を目指します。	

実施体制	<p>【実施日数】359日(12/29～1/3以外)</p> <p>【提供時間】日～土(祝も含む) 9:30～16:30</p> <p>【定員】 40名</p>	<p>【実施日数】359日(12/29～1/3以外)</p> <p>【提供時間】日～土(祝も含む) 9:30～16:30</p> <p>【定員】 12名</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>
利用料金	<p>【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額</p>
	<p>【その他料金】 昼食代 750円 当日キャンセル代 500円</p>	<p>【その他料金】 昼食代 750円 当日キャンセル代 500円</p>	<p>【その他料金】</p>
職員体制	管理者1名(常勤兼務)・相談員5名(常勤兼務)・看護職9名(非常勤兼務)・機能訓練指導員9名(非常勤兼務)・介護職21名(常勤兼務5名、非常勤兼務16名)・調理員6名(非常勤専従)・運転手7名(非常勤専従)	管理者1名(常勤兼務)・相談員5名(常勤兼務)・看護職9名(非常勤兼務)・機能訓練指導員9名(非常勤兼務)・介護職21名(常勤兼務5名、非常勤兼務16名)・調理員6名(非常勤専従)・運転手7名(非常勤専従)	
契約者数等	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>

令和7年度 横浜市鶴ヶ峰地域ケアプラザ
収支予算書及び報告書（一般会計）<（参考）地域活動交流>

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,777,376	0	18,777,376	0	18,777,376	横浜市より
内 受領額	18,777,376		18,777,376		18,777,376	
訳 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代	0		0		0	
内 自動販売機手数料	0		0		0	
訳 その他	0		0		0	
その他	3,988,276		3,988,276		3,988,276	
収入合計	22,745,652	0	22,745,652	0	22,745,652	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,303,401	0	13,303,401	0	13,303,401	法人本部経費を含ます
内 本俸	10,725,162		10,725,162		10,725,162	
社会保険料	1,168,279		1,168,279		1,168,279	
手当計	1,165,106		1,165,106		1,165,106	
健康診断費	50,133		50,133		50,133	
勤労者福祉共済掛金	10,139		10,139		10,139	
退職給付引当金繰入額	184,582		184,582		184,582	
その他	0		0		0	
事務費	900,000	0	900,000	0	900,000	法人本部経費を含ます
内 旅費	13,080		13,080		13,080	
消耗品費	83,735		83,735		83,735	
会議賄い費	22,260		22,260		22,260	
印刷製本費	113,557		113,557		113,557	
通信費	337,464		337,464		337,464	
使用料及び賃借料	52,580	0	52,580	0	52,580	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支	10,560		10,560		10,560	
訳 その他	42,020		42,020		42,020	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	21,155		21,155		21,155	
訳 職員等研修費			0		0	
振込手数料	1,500		1,500		1,500	
リース料	224,919		224,919		224,919	
手数料	1,750		1,750		1,750	
地域協力費	13,000		13,000		13,000	
公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
訳 印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
事業費	1,500,000	0	1,500,000	0	1,500,000	法人本部経費を含ます
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,500,000		1,500,000		1,500,000	
訳 その他	0		0		0	
管理費	6,452,751	0	6,452,751	0	6,452,751	法人本部経費を含ます
内 光熱水費	3,528,769		3,528,769		3,528,769	
清掃費	1,663,233		1,663,233		1,663,233	
機械警備費	98,685		98,685		98,685	
設備保全費	869,349	0	869,349	0	869,349	
内 空調衛生設備保守	279,086		279,086		279,086	
消防設備保守	45,231		45,231		45,231	
内 電気設備保守	287,813		287,813		287,813	
訳 害虫駆除清掃保守	16,447		16,447		16,447	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	240,772		240,772		240,772	
共益費	0		0		0	
その他	292,715		292,715		292,715	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検	115,500		115,500		115,500	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	22,745,652	0	22,745,652	0	22,745,652	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	1,500,000	0	1,500,000	0	1,500,000
自主事業 支出	△ 1,500,000	0	△ 1,500,000	0	△ 1,500,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	0	10,560
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 横浜市鶴ヶ峰地域ケアプラザ
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括等＞

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,633,487	0	31,633,487	31,633,487	0	横浜市より
内 受領額	31,633,487		31,633,487		0	
訳 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000	30,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,150,623		6,150,623	6,150,623	0	横浜市より
内 受領額	6,150,623		6,150,623		0	
訳 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代	0		0		0	
訳 自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	2,418,000		2,418,000	2,418,000	0	
収入合計	40,386,110	0	40,386,110	0	40,386,110	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	36,268,110	0	36,268,110	0	36,268,110	法人本部経費を含まず
内 訳						
本俸	19,505,803		19,505,803		19,505,803	
社会保険料	4,942,125		4,942,125		4,942,125	
手当計	10,877,675		10,877,675		10,877,675	
健康診断費	97,229		97,229		97,229	
勤労者福祉共済掛金	29,893		29,893		29,893	
退職給付引当金繰入額	808,923		808,923		808,923	
その他	6,462		6,462		6,462	
事務費	480,720	0	480,720	0	480,720	法人本部経費を含まず
内 訳						
旅費	14,876		14,876		14,876	
消耗品費	29,308		29,308		29,308	
会議謝い費	1,407		1,407		1,407	
印刷製本費	38,396		38,396		38,396	
通信費	196,124		196,124		196,124	
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	0	10,560	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560		10,560	
訳 その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	21,155		21,155		21,155	
訳 職員等研修費	22,113		22,113		22,113	
振込手数料	503		503		503	
リース料	36,000		36,000		36,000	
手数料	4,447		4,447		4,447	
地域協力費	13,268		13,268		13,268	
公租公課	0		0		0	
内 事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
訳 印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
事業費	1,885,280	0	1,885,280	0	1,885,280	法人本部経費を含まず
内 訳						
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	750,000		750,000		750,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
訳 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	321,280		321,280		321,280	
その他	0		0		0	
管理費	1,626,000	0	1,626,000	0	1,626,000	法人本部経費を含まず
内 訳						
光热水費	889,203		889,203		889,203	
清掃費	419,112		419,112		419,112	
機械警備費	24,867		24,867		24,867	
設備保全費	219,058	0	219,058	0	219,058	
内 空調衛生設備保守	70,324		70,324		70,324	
消防設備保守	11,397		11,397		11,397	
内 電気設備保守	72,523		72,523		72,523	
訳 寄虫駆除清掃保守	4,144		4,144		4,144	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	60,670		60,670		60,670	
共益費	0		0		0	
その他	73,760		73,760		73,760	
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	予算：指定額
その他	0		0	0	0	
支出合計	40,386,110	0	40,386,110	0	40,386,110	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,255,280	0	1,255,280	0	1,255,280	
自主事業 収支	△ 1,255,280	0	△ 1,255,280	0	△ 1,255,280	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560	

*各大項目の内訳についてまでは、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市鶴ヶ峰地域ケアプラザ

令和7年4月1日～令和8年3月31日
(単位:千円)

収入	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引									
	介護保険収入	16,619		16,619	24,405		24,405	90,431		90,431	50,359		50,359
その他	受託事業収入	0		0	1,170		1,170	205		205	0		0
	認定調査委託料	0		0	495		495	0		0	0		0
	原案作成委託料	0		0	675		675	0		0	0		0
		0		0	0		0	0		0	0		0
		0		0	0		0	0		0	0		0
		0		0	0		0	205		205	0		0
	その他	0		0	0		0	205		205	0		0
	収入合計(A)	16,619	0	16,619	25,575	0	25,575	90,636	0	90,636	50,359	0	50,359
支出	人件費	7,678		7,678	19,856	0	19,856	72,715		72,715	30,651		30,651
	事務費	5,556		5,556	2,030	0	2,030	6,591		6,591	1,884		1,884
	事業費	0		0	27	0	27	7,554		7,554	2,585		2,585
	管理費	0		0	0	0	0	7,383		7,383	2,527		2,527
	その他	3,385	0	3,385	3,662	0	3,662	3,844	0	3,844	12,006	0	12,006
	本部繰入金	3,385		3,385	3,662		3,662	3,724		3,724	12,006		12,006
			0			0			0		0		0
			0			0			0		0		0
			0			0			0		0		0
	その他	0		0	0		0	120		120	0		0
支出合計(B)		16,619	0	16,619	25,575	0	25,575	98,087		98,087	49,653	0	49,653
収支 (A) - (B)		0	0	0	0	0	0	-7,451	0	-7,451	706	0	706

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業				■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1 : 地域活動交流事業	2 : 地域包括支援センター運営事業			1 : 優先的に取り組みが求められる事業		1 : 高齢者	2 : 障害児・者	3 : 養育者及び乳幼児
3 : 生活支援体制整備事業	4 : 共催（1と2）	5 : 共催（1と3）		2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4 : 子ども・青少年	5 : 地域	6 : 事業者
6 : 共催（2と3）	7 : 共催（1と2と3）					7 : その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者 (複数選択可)	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	カルチャー広場	平成13年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①交流の場の提供 ②趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持つよう支援 ③ボランティアの育成	5:地域		・地域の方を対象に開催 ・講師を地域のボランティアの方に依頼し開催。 ・毎月第2金曜日 年12回	0	0	0	0
2	百人一首を通じて美しい文字を学びましょう	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①ケアプラザ機能の周知 ②交流の場の提供 ③趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持つよう支援 ④ボランティアの育成	5:地域		百人一首を通じて美しいひらがなの書き方を学ぶ。 ・毎月第3火曜日 年12回	0	0	0	0
3	子連れdeヨガ	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①親子の心身の健康の維持 ②交流の場の提供、子育ての情報提供 ③親子のリフレッシュの機会の確保	3:養育者及び乳幼児		母親の健康維持やリフレッシュにも焦点を当てた親子ヨガ教室。 ・4・5・6・9・10・11・1・2・3月 第4火曜日 年9回	0	0	0	0
4	えくぼ教室	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①概ね2～4歳児の親子で、特に障がいが疑われる児童や育児不安の強い養育者への育児支援と発達支援 ②さまざまな経験の中で発達を促し、学習と交流の機会の場となるよう支援	4:子ども・青少年		・福祉保健センターと連携実施 手遊び、リズム遊び、育児相談等 ・クリスマス等季節感を取り入れた特別プログラムを提供 ・原則第1月曜日(夏休み・春休み機関を除く)	0	0	0	0
5	かるがもサロン	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①親子の心身の健康の維持 ②交流の場の提供、子育ての情報提供 ③親子のリフレッシュの機会の確保 ④関係機関とのネットワーク作り	3:養育者及び乳幼児		・鶴ヶ峰地区 保健活動推進員による親子の居場所作りサロン ・手遊びやパネルシアター ・毎月第1木曜日	0	0	0	0
6	ふれあいサロン	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①交流の場の提供 ②健康の促進や維持 ③趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持つよう支援	1:高齢者		・鶴ヶ峰地区社会福祉協議会主催の居場所づくりサロン ・太極拳、社交ダンス、囲碁将棋などのプログラムを実施 ・毎月第1・3・4 金曜日	0	0	0	0
7	歴史講座	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①交流の場の提供 ②趣味活動の機会を作り、生活意欲が持てるよう支援 ③閉じこもり・介護予防	5:地域		・地域にゆかりの武将や史跡についての講和 ・講師を横浜市八聖殿郷土資料館に依頼する。 ・5・7・11・12月 第4土曜日 年4回	0	0	0	0
8	鶴ヶ峰小学校3年生 福祉教育	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①ケアプラザ機能の周知 ②福祉教育プログラムの提供 ③高齢者や障がい者への正しい理解の啓発	7:その他		・ケアプラザ機能についての紹介 ・認知症サポーター養成講座 ・ケアプラザ(通所介護)との交流など、年間を通して実施	0	0	0	0
9	ギャラリーA to Z	平成15年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	①ケアプラザ機能の周知 ②交流の場の提供 ③趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持つよう支援 ④ボランティアの育成	5:地域		・1F情報ラウンジに作品の展示 ・来館者の意見を聞き取り、次回の展示内容の参考となるよう努める ・年間開催	0	0	0	0
10	書初め教室	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①ケアプラザ機能の周知 ②交流の場の提供 ③趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持つよう支援 ④ボランティアの育成	5:地域		小学生対象とした書初め教室 12月26日(金)開催予定	0	0	0	0
11	自分で縄をなってしめ縄飾りを作ってみよう	令和5年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①小学生を対象とした居場所作り。 ②歴史を通じた郷土意識の醸成 ③ケアプラザの機能周知	5:地域		・藁から縄を無いしめ縄を作る。 ・講師を横浜市八聖殿郷土資料館に依頼する。 12月14日(日)開催予定	0	0	0	0
12	こども囲碁・将棋サロン	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①小学生を対象とした居場所作り ②多世代交流 ③ケアプラザの機能周知	4:子ども・青少年		・鶴ヶ峰地区的小学生とふれあいサロンに通う高齢者が囲碁・将棋を通して他世代交流、生き甲斐作りへと繋げる。 8月1・5・22日金曜日 開催予定	0	0	0	0
13	まちのバティシエと作ろう バレンタインクッキー	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①交流の場の提供 ②ケアプラザ機能の周知 ③障がい者作業所で行い共に作業する事で障がい者理解の啓発	4:子ども・青少年		障がい者地域作業所に講師を依頼したバレンタインクッキー作り講座。 2月11日(水)開催予定	0	0	0	0
14	認知症当事者と介護者の集い「カフェdeらん」	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・安心して介護者の抱える感情を表出できる場として開催します。 ・介護者相互情報交換をしていきます。 ・介護者の休養やリフレッシュおよび役立つ社会資源の提供をしていきます。	7:その他		・介護者や介護者OB/OGを中心に、介護者カフェを開催。茶話会、情報交換、勉強会を実施。 毎月第4水曜日 年12回	0	0	0	0
15	鶴ちゃんコール	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・一人暮らしの方や福祉サービスに繋がっていない方に対しての見守りを目的とします。 ・地域福祉関係者等により、見守り電話を行い、ネットワーク構築を図ります。	1:高齢者		・週1回の見守り電話の実施 (申込者の希望により月水木のいずれか午前中)	0	0	0	0

■事業				■事業の性質		■主な対象者、従たる対象者		
1 : 地域活動交流事業	2 : 地域包括支援センター運営事業			1 : 優先的に取り組みが求められる事業	2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1 : 高齢者	2 : 障害児・者	3 : 養育者及び乳幼児
3 : 生活支援体制整備事業	4 : 共催（1と2）	5 : 共催（1と3）	6 : 共催（2と3）	7 : 共催（1と2と3）		4 : 子ども・青少年	5 : 地域	6 : 事業者
						7 : その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者 (複数選択可)	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
16	オレンジデコレーションキャンペーン	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	①認知症の普及啓発 ②SOSネットワークシステムの周知 ③相談窓口の周知 ④福祉教育	5:地域		オレンジデコレーションキャンペーン 9月～10月 ①オレンジガーデニング ②メッセージツリー ③写真展、④館内装飾	0	0	0	0
17	司法書士個別無料相談会	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	①地域住民のための、司法書士による成年後見制度・遺言・相続等の無料相談 ②総合相談事業分のケース相談 ③地域包括支援センターと専門職相談との関係づくり	5:地域		司法書士による個別相談会 奇数月第4土曜日	0	0	0	0
18	税理士個別無料相談会	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	①地域住民のための、税理士による成年後見制度・遺言・相続等の無料相談 ②総合相談事業分のケース相談 ③地域包括支援センターと専門職相談との関係づくり	5:地域		税理士による個別相談会 偶数月第3土曜日	0	0	0	0
19	出張講座	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民や団体からの依頼による講座の開催	5:地域		講話	0	0	0	0
20	エンディングノートの書き方講座 「マニマニマンではじめよう！エンディングノートを書いてみませんか」	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	①エンディングノートの普及啓発 ②成年後見制度の普及啓発	5:地域		エンディングノートの書き方講座 申込に応じて随時開催	0	0	0	0
21	～あなたらしく生きるための終活講座～ 「最新の葬儀事情」	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	①人生のゴールを前向きに捉える。 ②成年後見制度の普及啓発。 ③旭区作成のエンディングノートの普及啓発。	5:地域		地域の葬儀会社による講話	0	0	0	0
22	自治会・町内会アセスメント	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域活動の把握、状況を理解して、二つ及び課題を分析、鶴ヶ峰ケアプラザとして行える支援活動を検討する。	5:地域		年間を通して、地域の役員やキーパーソン、地域住民から直接ヒアリングする。 随時実施。	0	0	0	0
23	おしゃべりカフェつるがみね支援	令和元年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	住民主体とした安定運営を行い、地域にとって孤独・孤立予防として必要な交流の場を継続して行ける様に支援を行う。	1:高齢者		定期的に打ち合わせを開催し、担当手の状況やモチベーションを確認しながら安定した活動の支援を行なう。 随時実施。	0	0	0	0
24	中田カフェ支援	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	住民主体とした安定運営を行い、地域にとって孤独・孤立予防として必要な交流の場を継続して行ける様に支援を行う。	1:高齢者		定期的に打ち合わせを開催し、担当手の状況やモチベーションを確認しながら安定した活動の支援を行なう。 随時実施。	0	0	0	0
25	鶴の会議	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	①ふれあい給食会(第1～第4鶴の会)の顔の見える関係づくり ②活動状況の確認と、今後の方向性や現状課題等を団体間で共有	1:高齢者		・「第1～第4鶴の会」代表者を集めた情報共有の場を開催。 年3回実施予定(6月、11月、3月)	0	0	0	0
26	ケアマネ連絡会	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の居宅介護支援事業所のケアマネジャーの資質向上を目指して、研修会・連絡会を年4～5回開催する。	6:事業者		・奇数月 第2火曜日開催 ・今年度は、生活困窮・高齢者虐待・消費者被害についての研修を開催予定	0	0	0	0
27	医療と福祉関係者の勉強会	平成21年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	エリア内の医療関係者と福祉関係者が一同に集まり、顔を合わせながら一緒に学ぶことで、お互いの立場ややるべきことを共有することで、地域包括ケアシステムの構築を図る。	6:事業者		・年1回 ・他職種連携がスマーズに出来ることを目的として開催。	0	0	0	0
28	いきいき！コグニサイズ	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・地域の仲間作りと交流の場の提供 ・認知症について正しい知識と予防について学び、実践できる場の提供 ・介護予防に役立つ脳と体の運動と実践について学ぶ場の提供	1:高齢者		・運動指導士による講義、実践(コグニスティック、コグニラーニング、コグニウォーキング等) 毎月第1月曜日 年12回	0	0	0	0
29	つるがみね健康教室	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・地域の仲間作りと交流の場の提供 ・健康寿命を延伸し、運動、口腔、栄養をはじめとした、介護状態を予防するための知識と実践について学ぶ場の提供	1:高齢者		・運動指導士、管理栄養士などを中心とした専門職を講師に招いた講座を実施。 毎月第4木曜日 年12回	0	0	0	0
30	介護予防カレンダー	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・健康寿命を延伸し、介護状態を予防するための活動の普及啓発・促進 ・ケアプラザや地域で開催される介護予防事業への参加・継続の意欲の促進	1:高齢者		・ケアプラザで開催される介護予防事業をカレンダーとして一覧にし、事業参加者や地域の高齢者に配布する 年12回 発行	0	0	0	0
31	地域サロン活動支援	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・地域の介護予防活動グループやサロンを対象とした、活動継続の支援	5:地域		・グループが主体的に活動できるよう支援する。 動員グループの自立度に応じた支援(見守り・助言・出張講座など)。	0	0	0	0
32	みんなde元気ダンス！	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・地域の仲間作りと交流の場の提供 ・認知症について正しい知識と予防について学び、実践できる場の提供 ・介護予防に役立つ脳と体の運動と実践について学ぶ場の提供	1:高齢者		・介護予防ダンス協会講師によるダンスを取り入れた介護予防体操・運動の実践 ・毎月第4火曜日 年12回	0	0	0	0